

安全報告書

(2022年4月 ~ 2023年3月)



阪堺電気軌道株式会社

1. 利用者はじめ地元の皆さまへ

いつも阪堺電車をご利用いただきまして、ありがとうございます。また、これまでの3年以上の長きにわたる間、新型コロナウイルスの影響により、当社の感染拡大防止の取り組みに対するお客さまのご理解とご協力により、安定した輸送サービスの提供を継続できましたことを深く感謝申し上げます。

当社は、大阪で唯一の路面電車であり、安全文化の企業風土を醸成するとともに安全に関連する設備投資や異常発生時の訓練、ヒヤリハット情報による事故の未然防止等、継続的に安全対策を実施することにより、いつでもお客さまが「安全・安心」にご利用いただけるよう全役員・社員が一丸となり、安全管理規程に定めた安全管理体制のもと、安全最優先の意識を徹底するとともに、法令や規程等を遵守し、厳正・誠実に職務を遂行することにより、輸送の安全確保に努めております。

今後も社会環境の変化や異常時に備えたきめ細やかな安全対策とお客さまサービスの向上に努め、皆さまから愛され、ご支持いただける阪堺電車を目指してまいります。

なお、本報告書は軌道法に基づき、輸送の安全確保の取組みや安全の実態についてご紹介しております。

輸送の安全に役立たせて参りたいと存じますので、この報告書に対するご意見やご助言を賜ることができれば幸甚に存じます。

阪堺電気軌道株式会社
取締役社長 藤井 哲



2. 安全方針と安全目標

(1) 安全方針

当社は安全第一の意識をもって事業活動を行なえる体制の整備に努めるとともに、軌道施設、車両および社員を総合活用して輸送の安全を確保するために「安全管理規程」を定め、会議など機会あるごとに全員で安全方針を朗唱（2022年度も前年度に引き続きコロナ禍により大きな声での朗唱は見合わせました）し、社長以下の従業員全員に周知・徹底し、取り決めに沿って活動いたしております。

- 一 私たちは、安全の確保を最優先とし、事故の防止に努めます。
- 二 私たちは、法令・規程を遵守し、厳正に職務を遂行します。
- 三 私たちは、基本動作を徹底し、安全な作業を実行します。
- 四 私たちは、事故・災害時は救命を第一とし、安全適切な処置をとります。
- 五 私たちは、常に問題意識を持ち、安全管理水準の向上に努めます。

(2) 安全目標

2022年度の安全目標は次のとおりとし、安全管理規程に定めた安全方針に基づき、様々な安全性向上施策に取り組んでまいりました結果、2022年度は安全目標を達成いたしました。

今後もお客さまへの「安全・安心」を確実なものとするため、「輸送の安全」の確保に向けて事故の再発防止と未然防止の取り組みを積極的に実施してまいります。

区分	項目	内容	2022年度実績
定量的な目標	重大責任事故	「0」件とする。	「0」件
	労働災害事故	「0」件とする。	「0」件
	取扱ミスによる輸送障害	「0」件とする。	「0」件

※当社における、「重大責任事故」について以下のとおり定義する。

『運輸安全委員会の調査対象となる、(1)車両衝突事故・車両脱線事故・車両火災事故・踏切障害・道路障害・人身障害のうち乗客、乗務員等の死亡があったもの、5人以上の死傷者を生じたもの、(2)(1)に物損事故を加えた各事故のうち特に異例なもの』

※「取扱ミスによる輸送障害」について以下のとおり定義する。

『係員の取扱誤りから車両の運転を休止したもの、または30分以上の遅延を生じたもの』

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 軌道運転事故

道路障害(併用軌道において、道路を通行する人または車両等と接触する事故)や人身障害事故により、電車運行に乱れを生じさせ、ご利用のお客さまをはじめとした多くの方々に大変ご迷惑をおかけいたしました。

今後も引き続き事故防止ならびに電車遅延となる事象の発生防止に努めてまいります。

過去3年間の主な事故発生については、次のとおりです。

	2020年度	2021年度	2022年度
車両脱線	0	0	0
踏切障害	0	1	1
人身障害	0	1	0
道路障害	9	14	13
計	9	16	14

(2) 災害(地震や暴風雨、降雪など)

2022年度は、報告すべき災害は発生いたしませんでした。

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

2022年度は、5件発生しております。

道路障害事故、踏切障害事故および沿線建物から新設軌道内に転落したことにより発生した電車支障によるものです。ご利用の皆さまに大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(4) インシデント(事故の兆候)

2022年度は、1件発生しております。

停止信号の現示箇所を超えて進行したことにより発生した信号違反によるものです。インシデントの発生概要および再発防止対策は以下のとおりです。

【信号違反】

- 発生日時 2022年8月28日(日) 18時43分
- 発生場所 阪堺線 浜寺駅前第1降車場
- 車両番号 第1001号
- 概要 担当運転士は、信号機が進行信号を現示していると思い込み電車を起動、信号機の手前約1m手前付近で停止現示を認め停止の手配を執ったが、信号機を約4m行き過ぎ停止した。
- 対策(抜粋) ①信号・進路確認標、一旦停止標の新設
②天王寺駅前、浜寺駅前入駅時に一旦停止したのち、信号・進路の指差確認の確実な実施。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

安全目標を達成するため、当社の安全管理体制において、安全重点施策を定めて安全施策を実施いたしました。

また、運転保安監査による指摘事項等の整備改善に取り組み、引き続き更なる安全性向上を目指してまいります。

安全重点施策の 主な内容	項目	2022年度実績
老朽施設・設備の更新 ・軌道施設更新 ・踏切障害事故の予防 ・車両の更新・修繕	レール・マクラギ 新設・併用軌道整備	レール更新長 112.5m マクラギ更新 225 本 分岐器更新 2 基 (レール・マクラギ)
	踏切道の整備	遮断機更新 10 基
	運転保安装置の整備	継電連動装置更新 一式 電気転てつ器更新 4 台
	保安度向上(電路)	電柱の建替 1 本 トロリ線の割入 170 m き電避雷器新設 1 台
	車両電装機器の整備	避雷器更新 2 両
	車両検修設備の整備	車輪旋盤機導入 1 台 検車足場延長 3 力所

(2) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、国・地方自治体からのご支援を頂き、軌道施設の更新に尽力しております。

2022年度は、安全に関連する投資額は総額5億6,627万円（修繕費含む）になりました。

●分岐器および電気転てつ器更新



(我孫子道構内 14B 分岐器)



(我孫子道構内 11 番転てつ器)

● 避雷器更新および車輪旋盤機の導入



(モ 351 形 354 号)



(車輪旋盤機)

● 継電連動装置更新および電柱の建替



(住吉電車扱室)



(帝住 36A 柱) ※住吉電車扱室横

(3) 人材教育・啓発活動

当社では、安全輸送のための知識・技能向上を図るため、年度ごとにテーマを決めて教育訓練を実施しております。

(4) 異常時訓練

当社では、万が一の事態に備えて、毎年色々な事態を想定して復旧訓練等を実施しております。

当年度におきましては、我孫子道車庫内において、事故発生時における避難誘導、異常時連絡体制の確認及び全部門一斉での事故復旧技術向上に向けた総合事故復旧訓練を実施いたしました。

また、運輸区では更に我孫子道車庫内において転てつ器の転換不良故障を想定した手動扱いの訓練を実施いたしました。



● 我孫子道での異常時処理訓練(運輸区)

5. 当社の安全管理体制

軌道における輸送の安全を確保し、輸送の安全性の向上に努めるために、安全管理規程及び安全方針の周知徹底を図るとともに安全管理規程・安全管理体制の維持・改善及び安全重点施策の策定等を行う組織として「安全推進委員会」を設置しております。

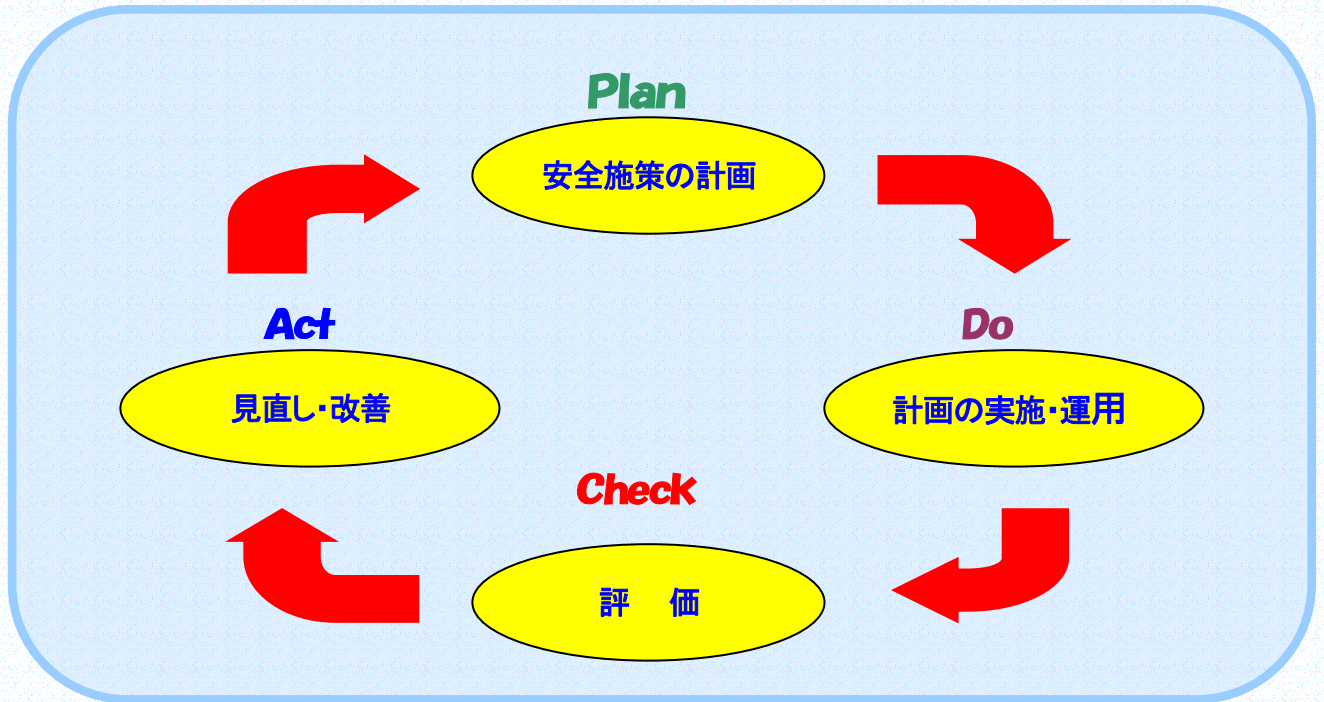
「安全推進委員会」で安全重点施策等、年度の計画を策定（P）、それぞれの部門で各施策を実行（D）し、内部監査や四半期毎の「安全推進委員会」において安全重点施策の進捗確認（C）を行い、年度末には「安全推進委員会」においてマネジメントレビューを実施し、継続的な改善（A）に取り組んでおります。

また毎月、安全管理規程及び安全方針の周知徹底を図るとともに、安全管理の実施状況を確認、安全重点施策及び事故の再発防止対策等の安全向上施策など安全推進委員会で決定した事項を円滑に推進することを目的に「安全推進部会」を開催し、四半期に1回、役員及び管理職と従業員が安全について話し合う「安全ミーティング」を開催することで、日常の業務に反映させ事故要因の排除と防止にも努めております。

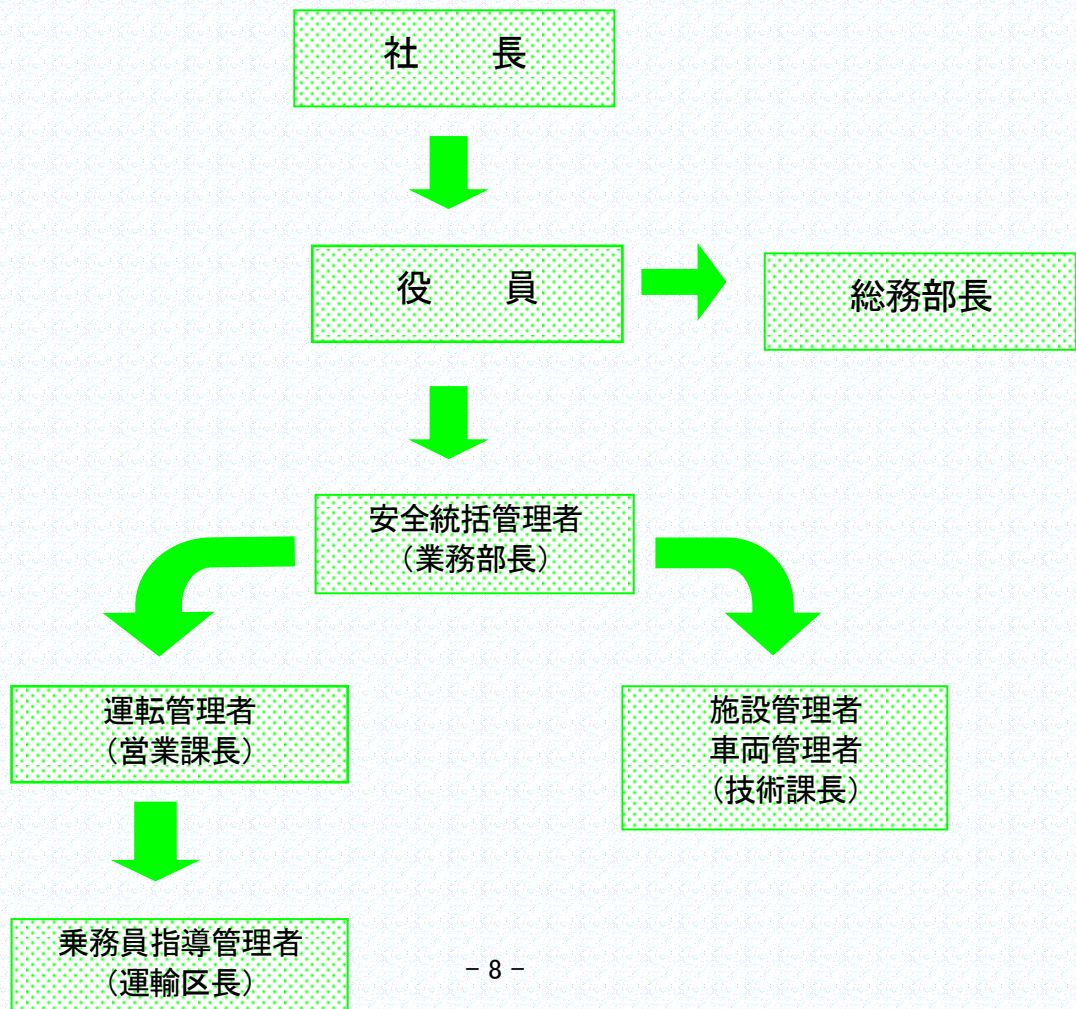


● 内部監査

● PDCAサイクル



● 安全管理体制



役職と役割

- 社 長
輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- 安全統括管理者
輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- 運転管理者
安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
- 乗務員指導管理者
運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
- 施設管理者
安全統括管理者の指揮の下、軌道施設に関する事項を統括する。
- 車両管理者
安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
- 総務部長
輸送の安全の確保に必要な設備投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画事項をとりまとめ、業務部長との調整を統括する。また、安全管理に係る監査を実施する。

6. 皆さまとのご連携について

(1) 「お客さまとのふれあいを大切にしております」

2022年度はオミクロン株によるコロナ感染拡大が続き、春先までは「まん延防止等重点措置」が実施されていましたが、徐々ではあります新型コロナウイルス感染症対策が変更されたことにより、6月に我孫子道車庫において「路面電車まつり」、9月に「モ161形車撮影会ツアー」、11月にはキッチンカーでのグルメが楽しめる「阪堺グルメフェス2022」を開催いたしました。

また12月には、我孫子道車庫近くの小学校から車庫見学を受け入れ、路面電車を身近に感じていただきました。



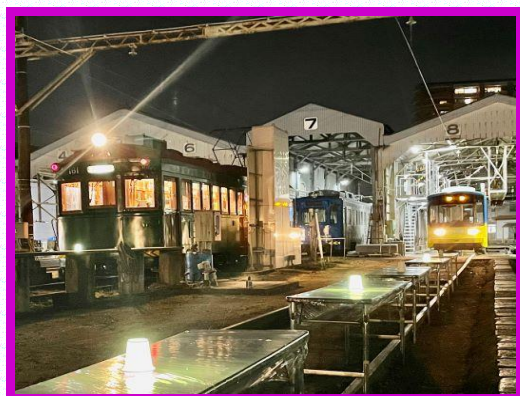
● 第24回 路面電車まつり



● モ161形車撮影会ツアー



● 地元小学校の車庫見学



● 阪堺グルメフェス2022



7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

●電車運行等について 営業課 電話 06-6671-3080
Fax 06-6674-1344

◇ 月～金 9:00～17:50 (土・日祝・年末年始を除く)

●施設関係等について 技術課 電話 06-6675-1375
Fax 06-6675-1378

◇ 月～金 8:30～17:20 (土・日祝・年末年始を除く)

●上記以外について 総務課 電話 06-6674-5146
Fax 06-6674-1344

◇ 月～金 9:00～17:50 (土・日祝・年末年始を除く)

各課共通

E-mail : haninfo@hankai.co.jp